

# 住商とマルチ型物流施設

SMFLみらい  
パートナース 大阪・高槻市に

SMFLみらいパートナース(東京都千代田区、寺田達朗社長)は、住友商事とマルチ型物流施設「NEWN O・SOSiLA高槻」(大阪府高槻市)の建設を始めた。施設は鉄骨4階建てで、延べ床面積は約2万900

0平方メートル。パレット4層積みに対応。2、3階は1平方メートル当たりの床荷重が2トと、紙や飲料など重量物の保管にも適している。投資額は非公表。2023年5月の完成を見込む。高槻市は大阪、京都の2大都市の中間に位

置する物流の要衝。新名神・名神高速道路の高槻インターチェンジ(IC)から約5キロ、名神高速道路の茨木ICから約7キロ。最寄り駅からバス通勤も可能。SMFLみらいパートナースは三井住友ファイナンス&リースの子会社。21年7月に不動産ブランド「NEWNO」を立ち上げ、4物件を展開している。